

日程表

1日目：3月23日（土）

1日目(土)	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	
9:00	受付開始			控室	
9:30	開会あいさつ				
9:45	一般演題 生化学・酵素 I (1~5)	一般演題 動物 I (10~13)	一般演題 機器・試薬 (19~23)		
11:47	生化学・酵素 I (6~9)	食品 (14~18)	技術・その他 I (24~28)		
12:00					
12:10	ランチョンセミナー I シーメンスヘルスケア・	ランチョンセミナー II 富士フィルム和光純薬株式会社	委員会		
13:05	ダイアグノスティクス株式会社				
13:15	企業演題	企業演題			
14:45	1~3	4~6			
	休憩				
15:15	積水メディカル株式会社共催セミナー 「ラテックスバイオロジーを活用したバイオマーカーの 製品化について」				
16:15	教育講演 I 「臨床検査データを合成・縮約する」				
17:15	特別講演 「うちだって立派な生物試料」				
18:15					

2日目：3月24日（日）

時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
9:00	受付開始			控室
9:30	一般演題 技術・その他 II (29~33)	一般演題 微生物 (39~44)	委員会	
11:45	技術・その他 III (34~38)	動物 II (45~48)		
12:00	ランチョンセミナー III ロシュ・ダイアグノスティクス	委員会		
12:55	株式会社			
	休憩			
13:30	総会・表彰式		委員会	
14:20	教育講演 II 「血液検査値に偏差値をつける」			
15:20	若手臨床検査技師シンポジウム 「私のキャリア開発と研究活動」			
16:50				

学術集会プログラム（概要）

■ 特別講演

第1日目／第1&2会場／17:15～18:15

司会：西矢 芳昭（摂南大学 理工学部／大学院 理工学研究科）

「うちだって立派な生物試料」

井上 亮（摂南大学農学部 応用生物科学科 動物機能科学研究室）

■ 教育講演

教育講演Ⅰ

第1日目／第1&2会場／16:15～17:15

司会：増田 詩織（近畿大学奈良病院 臨床検査部）

「臨床検査データを合成・縮約する」

山西 八郎（天理大学 医療学部 臨床検査学科）

教育講演Ⅱ

第2日目／第1&2会場／14:20～15:20

司会：西矢 芳昭（摂南大学 理工学部／大学院 理工学研究科）

「血液検査値に偏差値をつける」

城 真範（国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門）

■ シンポジウム

若手臨床検査技師シンポジウム「私のキャリア開発と研究活動」 第2日目／第1&2会場／15:20～16:50

司会：岡田 光貴（京都橘大学健康科学部 臨床検査学科）

「微生物検査のスペシャリストを目指して」

中西 琴音（奈良県天理よろづ相談所病院 臨床検査部）

「生化学検査分野における私の働きがい改革」

永倉 優（大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部）

「業務と研究活動のバランス～病理検査技師として～」

鳥居 洋祐（兵庫医科大学病院 病院病理部）

■ランチョンセミナー

ランチョンセミナーⅠ

第1日目/第1会場/12:10~13:05

司会：増田 詩織（近畿大学奈良病院 臨床検査部）

「アルコール関連肝疾患の新潮流：バイオマーカーの有用性」

池嶋 健一（順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学）

（提供：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社）

ランチョンセミナーⅡ

第1日目/第2会場/12:10~13:05

司会：坂東 正彦（医療法人白鷗会 大阪中央病院 医療技術部臨床検査科）

「増え続ける生活習慣病による脂肪性肝疾患に我々はどう対処するべきか？」

玉井 秀幸（和歌山労災病院 肝臓内科）

（提供：富士フイルム和光純薬株式会社）

ランチョンセミナーⅢ

第2日目/第1会場/12:00~12:55

「今さら聞けない!? ウイルス性肝炎診療で押さえておくべきキホン」

近藤 雅紀（ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 マーケティング本部）

（提供：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社）

■積水メディカル株式会社共催セミナー

第1日目/第1&2会場/15:15~16:15

「ラテックテクノロジーを活用したバイオマーカーの製品化について」

吉田 万友美（研究開発統括部 つくば研究所 基盤領域開発センター 免疫試薬グループ）

石井 葵（検査事業部 カスタマーサポートセンター 学術企画グループ）

（共催：積水メディカル株式会社）

■企業演題

第1日目/第1会場(3演題)、第2会場(3演題) / 13:15~14:45

「微生物検査におけるグラム染色用 AI 搭載自動染色装置の開発への取り組み」

岡本 拓海 (株式会社 GramEye 開発部)

「LM1010 高速液体クロマトグラフを用いた薬物濃度測定例の紹介」

森川 悟 (株式会社日立ハイテクサイエンス)

「意外と身近な変異ヘモグロビン」

尾野 貴章 (アークレイマーケティング株式会社)

「動物臨床化学検査を考える ~ラボ検査から POCT/OnFarm Testing へ~」

小林 隆 (株式会社アイビー 彩都研究所)

「第4世代 QFT-Plus について」

諸江 雄大 (株式会社キアゲン マーケティング&マーケット開発部)

「凝固波形解析(Clots Waveform Analysis)への取り組み」

門脇 淳 (PHC株式会社 診断薬事業部)

■一般演題 (1日目)

生化学・酵素 I	(1~5)	第1会場 / 9:45~10:50
生化学・酵素 II	(6~9)	第1会場 / 9:45~10:50
動物 I	(10~13)	第2会場 / 9:45~10:37
食品	(14~18)	第2会場 / 10:42~11:47
機器・試薬	(19~23)	第3会場 / 9:45~10:50
技術・その他 I	(24~28)	第3会場 / 10:55~12:00

■一般演題 (2日目)

技術・その他 II	(29~33)	第1会場 / 9:30~10:35
技術・その他 III	(34~38)	第1会場 / 10:40~11:45
微生物	(39~44)	第2会場 / 9:30~10:48
動物 II	(45~48)	第2会場 / 10:53~11:45